

団体名 シンクロナイズネット (防府市)

代表者名	川久保 賢隆	団体の目的 ・県内のあらゆる人がつながり、行政とのパートナーシップを大切にしながら、今日的課題解決に向けて研修や情報交換を重ね、そのノウハウを県内各地域に普及啓発し、男女共同参画を推進する
構成員数	70人	
設立	H16年6月	
問い合わせ先	☎083-923-1977 (小谷)	

事業名 男女共同参画団体のネットワーク化事業

事業の目的 ・男女共同参画社会の実現を目指している団体活動の活性化のため、団体間のネットワーク化を図ることにより、男女共同参画活動のあり方や方向性を提示する

事業の内容

- ①第1回交流学习会の開催
日にち：6月9日(土) 場所：パルトピアやまぐち(山口市)
内容：問題提起と意見交換
- ②県内市町の男女共同参画担当部署と男女共同参画団体に対する実態調査
- ③第2回交流学习会の開催
日にち：11月10日(土) 場所：パルトピアやまぐち(山口市)
内容：調査結果のまとめと報告を行い、今後の課題と方向性について検討
- ④事業成果報告書の作成

事業の成果

- ・実態調査により、男女共同参画に関する行政及び活動団体の現状や課題が把握できた
- ・交流学习会では、自治体関係者と活動団体とが一堂に会して意見交換を行うことによって、活動の方向性を探るよい契機となった

活動現場レポート！ 第1回交流学习会 〈H30.6.9/パルトピア山口〉

この日は、第1回交流学习会が開催され、40人が参加されました。

まず、小谷副代表から、「男女共同参画団体の現状と課題」の説明がありました。その中で、団体の多くは会員の高齢化や参加者の減少など類似の課題を抱えており、今後、団体の活性化にはネットワーク化が必要ではないかとの問題発議がありました。

その後の意見交換では、社会情勢が変化する中で、何をどのように取り組めばよいか模索している団体の状況が明らかになりました。

最後に、川久保代表が、「手なし、金なし、時間なし」の現状でも、継続した取組は必要で、状況を変える努力をしようかとまとめられました。

各団体が抱えている共通の課題について、団体同士の連携が必要不可欠であることを、関係の皆さんが改めて考えるきっかけとなったようです。



問題発議



意見交換

